

世界初の録音系デジタル化

登録番号	第 00198 号		
登録年月日	平成27年9月15日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	【 デジタル録音機とその制作レコード 】 (1)PCM・デジタル録音実験レコード (型式名：NCB-7003/NCC-8004-N) (2)レコードマスター用PCM/デジタル録音装置 (型式名：DENON DN-023R) (3)PCM録音レコード (型式名：NCC-8501-N)
所在地	(1)(3) 東京都港区 (2)東京都大田区 日本コロムビア株式会社
所有者 (管理者)	日本コロムビア株式会社
製作者(社)	(1)日本コロムビア株式会社 (2)日本コロムビア株式会社 (3)日本コロムビア株式会社
製作年	(1)1971年 (2)1972年 (3)1972年
初出年	(1)1971年 (2)1972年 (3)1972年
選定理由	デジタル録音に関する初期の資料群で、以下の3種類から成る。 (1) NHK放送技術研究所が試作した世界最初のPCM/デジタル録音機により、日本コロムビアが制作したレコード2種、「サムシング」と「打！-ツトム・ヤマシタの世界-」である。高い評価を受けると共に、実用的なPCM/デジタル録音機の登場を望む声が高まった。 (2) 日本コロムビアとNHK放送技術研究所の共同開発による、世界初の本格的レコードマスター用PCM/デジタル録音機である。4ヘッドVTRをデータ記録機として採用し、最大8チャンネルまでの録音が可能で、チャンネル数を減らしてデータ信頼性を向上させることもできた。レコード制作に必須の手ぎり編集、レコードカッティング用アドバンス信号の再生、広帯域カッティング用のハーフスピード再生などが可能であった。1972（昭和47）年4月より録音現場での運用を開始し、1980（昭和55）年にモントルーレコード大賞名誉技術賞を受賞している。 (3) 上記(2)により制作されたレコードである。スメタナ弦楽四重奏団によるモーツァルトの弦楽四重奏曲「狩」他の録音で、後に名盤として長年親しまれた盤である。
登録基準	ーーロ（国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの）

公開・非公開	非公開		
写真	(1)  1.「サムシング」 2.「打！-ツトム・ヤマシタの世界-」 (2)  (3) 		
その他参考となるべき事項			